

2025 年 9 月 25 日

会員各位

北海道農業経済学会
会長 吉野 宣彦

2025 年度 北海道農業経済学会
大会シンポジウムのお知らせ（確報）

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて下記要領にて 2025 年度北海道農業経済学会大会を開催いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

記

【日 程】2025 年 10 月 18 日（土）〔受付〕13：00 開始〔大会〕13：30～17：30

【会 場】北海道大学農学部 4F 大講堂

〒060-8589 北海道札幌市北区北 9 条西 9 丁目

【参加費】一般：2,000 円（会員・非会員一律） / 学生・院生：無料

【受 付】会場にて当日受付

【テーマ】「令和の米騒動」：米市場と北海道水田農業—国民の主食をどう守るか

【主 旨】米価が急上昇するなど、「令和の米騒動」のもとで米市場が大きく混乱している。本シンポジウムでは、水田・米政策、米需給・流通、生産・流通の現場からの報告、そして制度・政策、農業経営の面からのコメントをもとに、国民の主食である米の需給・価格を安定させ、日本の米をどう守るかを議論する。

【座 長】小池（相原）晴伴（酪農学園大学）・小林国之（北海道大学）

【スケジュール】

受付開始 （13：00）

開 会 （13：30）

座長解題 （13：30～13：35）

第 1 報告 （13：35～14：15） 小池（相原）晴伴（酪農学園大学）

「令和の米騒動と米需給・価格」

第 2 報告 （14：15～14：55） 東山 寛（北海道大学）

「令和の米騒動と北海道稲作の対応方向」

第 3 報告 （14：55～15：35） 波川浩己（ながぬま農協）

「米の生産と流通の現場から—長沼町の実態—」

—休憩— （15：35～15：55）

コメント 1 （15：55～16：10） 正木 卓（酪農学園大学）

コメント 2 （16：10～16：25） 山田洋文（道総研中央農業試験場）

総合討論 （16：25～17：25）

座長総括 （17：25～17：30）

※報告タイトルおよびタイムスケジュールは変更になる場合があります。最新情報は学会ホームページで公開しますので、ご参照ください。

<https://aeshokkaido.org/taikai/878/>

【問い合わせ先】

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目 北海道大学農学部農業経済学科気付
北海道農業経済学会事務局 宛（担当者：赤堀弘和）

TEL: 011-706-2477 / E-mail: agri.frontier@gmail.com

以上